

今を未来に



ほぼ毎日更新
しています
ご覧ください

学ぶことが楽しい学校 だいすき・つながる・じっくり・やってみる・すこやか・まなぶ



ストップ!いじめ **ピンク名札運動** 12月11日(月)~15日(金)

運営委員会の人からの提案で、いじめをなくそうと、「**ピンク名札運動**」に取り組んでいます。いじめをなくすために、自分がしたいこと、していることを書いたピンクのカードを名札に入れて活動します。

この**ピンク名札運動**は、ピンクシャツ運動をヒントに考えられたものです。

ピンクシャツ運動とは・・・

ピンクシャツ運動とは、2007年にカナダで生まれた「いじめ反対運動」です。カナダで、中学生男子がピンクのポロシャツを着て登校し、いじめられました。

それを知った高校生男子2人が、その日のうちにピンクのシャツをたくさん購入し、メールや掲示板で、友達や知り合いの人に、次の日にピンクのシャツを着ることを呼びかけました。

次の日の朝、呼びかけた人にピンクのシャツを配って着てもらいましたが、呼びかけた以上の人がピンクの服で登校し、学校がピンクに染まり、いじめがなくなったそうです。

それ以降、毎年2月の最後の水曜日に学校や職場でピンクのものを身につけて行く、ピンクシャツデーとして、カナダ、そしてアメリカ

やイギリスなど世界へと広がっていきました。



12月11日(月)~15日(金)
ピンクシャツを身につけると、自然といじめがなくなるわけではありません。

いじめの問題をいじている人といじめられている人だけの問題にせず、みんなの問題として、ピンクのシャツを身につけることで、「いじめをなくそう」という気持ちをみんながもっていると確かめ合い、つながり、行動するからなくなるのです。

そこで、保々小学校では、ピンクのカードを名札に入れることで、気持ちを確かめ合い、つながりを勇気にして、行動へつなげていこうとしているのです。

いじめをなくす1・2・3

1 **まず、つらい気持ちを聞く(ファースト・エイド)**
一番最初にするのは、いじめられているかもという人に、「だいじょうぶ?」とその人のつらい気持ちを聞くことです。

2 **いじめの空気をかえる2人目になる**
だれかが「いじめはよくない」と言ったら、「じぶんもそう思う」「わたしもそう思う」と言う。続いて言ってくれる人がいると思うから、初めの人とも言えます。みんな、いじめをなくそうとピンクの名札をつけたなかまです。勇気を出して言おう。

3 **大人(第三者)へ知らせる**
いじめをとめるには、まわりの人が間に入る必要があります。難しいときは、まわりの大人に知らせます。

みんなで、ストップ!いじめ!